

2024年7月31日

お取引様各位

日本ロレアル株式会社との販売代理店契約締結のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、キュテラ株式会社(本社:東京都渋谷区、代表:藤原武志、以下「キュテラ」と)と日本ロレアル株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:ジャン-ピエール・シャリトン、以下「日本ロレアル」)は、日本ロレアルが日本に導入するスキンシューティカルズの日本における販売代理店契約を締結したことをお知らせいたします。本年秋より医療機関専売品として本製品の販売を開始する予定です。

スキンシューティカルズは、1997年に米国のデューク大学で教鞭を取ったドクター・シェルドン・ピネルが設立した、美容施術スキンケアブランド^{*1}です。科学に裏付けられた、高度なスキンケアを提供することをミッションとしています。ドクター・ピネルは抗酸化分野における第一人者です。ピュアビタミンC^{*2}が独自配合されている「CE フェルリック^{*3}」は、ブランドの主力製品です。

近年日本では、美容医療の需要が高まっています。その市場規模は、2022年までの5年間で26%増加、美容外科を受診する人の総数は2020年までの6年間で53%増加しています。2023年以降も、参入施設の増加や美容医療に対するハードルの低下、更には男性需要の拡大などを背景に、美容医療市場は年2~3%の成長率を維持すると予測されています^{*4}。これに伴い医療機関で発売されるスキンケア製品の売上は、2022年から2027年で年6%の成長をすると予測されています^{*5}。日本ロレアルは、このような日本における美容医療需要の高まりと、日本の皆さまの美への多様なニーズに応えるべく、美容施術スキンケアブランド^{*1}「スキンシューティカルズ」をローンチすることを決定し、レーザー機器とスキンケア製品で豊富な販売実績のあるキュテラと販売代理店契約を締結しました。

キュテラは、米国カリフォルニア州に本社を置く、エステティックと皮膚科学ソリューションのリーディングプロバイダーである CUTERA, INC. の日本法人として2003年に設立されました。レーザーとスキンケア製品を組み合わせたメディカルエステティック技術のプレミアプロバイダーになることをビジョンとし、サイエンスとテクノロジーを提供することにより強いパートナーシップのもと美容医療を通し人々の生活を向上させることをミッションとしています。

日本ロレアルは、1963年から日本で事業を開始した世界最大の化粧品会社ロレアルグループ(本社:パリ)の日本法人として1996年に設立されました。2023年末現在の社員数は2,300人、取り扱いブランドはスキンシューティカルズを含め19です。化粧品の輸入、製造、販売、マーケティングを行っています。日本はロレアルグループのなかでも重要な戦略的拠点のひとつであり、シュウウエムラとタカミの2つのブランド本部機能(商品企画やグローバル展開施策を策定)と、その他のブランドの営業・マーケティング等を担う新宿本社、全国に配置された支社に加え、川崎の研究開発拠点(日本ロレアルリサーチ&イノベーションセンター)、御殿場の製造工場(株式会社コスメロール)で構成されます。

敬具

- *1 美容施術スキンケアブランドとは、美容施術機関、サロン、スパで取り扱われているスキンケア製品を製造・販売するブランドです。
- *2 アスコルビン酸(製品の抗酸化剤)
- *3 販売名: スキンシューティカルズ CEF セラム
- *4 矢野経済,2023 美容医療の展望と戦略-市場分析編-
- *5 Kline & Company, MEDICAL-DISPENSING Skin Care: Japan Market Analysis and Opportunities